

# 自治労・東学ニュース

東京都学校事務職員労働組合（東学） 新宿区西新宿2-8-1 都庁第2本庁舎32階  
（2025年度自治体の教育予算案特集） 2025年2月19日 NO.712

## 墨田区が修学旅行・移動教室の無償化

目的 校外に学習活動の場所を移し、文化や自然などに親しみ、見聞を広めるとともに、集団宿泊活動を行う中で社会性の育成やよりよい人間関係を形成する。実施にかかる費用を無償化することにより、学校教育における保護者負担の軽減を図る。

1. 修学旅行補助事業 修学旅行にかかる費用を全額補助する  
対象学年：区立中学校3年生  
対象人数：区内全10校約1,300人  
金額：80,000円/人
2. 日光移動教室補助事業 日光移動教室実施にかかる費用を全額補助する  
対象学年：区立小学校6年生  
対象人数：区内全25校約1,700人  
金額：40,000円/人

## 荒川区が補助教材・遠足、宿泊行事、卒業アルバムが無償化

区立小中学校、特別支援学校に通う児童生徒の保護者負担軽減を実現 現在、保護者が負担している以下の費用について公費負担を実施

1. 学校徴収金で各学校が購入している一部の補助教材費用や遠足等にかかる参加費用
2. 各学年の児童生徒全体が対象となっている宿泊行事の参加費用 修学旅行（中3）、清里及び下田移動教室（小5～中2）、下田臨海学園（小4）
3. 卒業アルバムの購入費用

区立小学校の全児童への安全性と着けやすさを兼ね備えた防災キャップを配備

1. 耐火性・耐衝撃性に優れ、発災時に児童自ら簡単に装備ができることを重視した防災キャップの配備
2. 区立小学校の全児童への同等の防災キャップの一括導入は23区で初の取組
3. 区立中学校の全生徒には令和5年度に折りたたみ式防災ヘルメットを一括配備済

令和5年度から無償化を開始した学校給食費について、補助単価を拡充し、質の高い給食を提供

- ・食材費の高騰を受け、令和6年度補正予算で他区に先駆けて実施した学校給食の単価拡充を通年で実施し、献立内容を充実させた安心安全で質の高い給食を提供
- ・給食を通した子どもたちの「食について考える機会」を創出
- ・子どもたちが地域の方々に給食に招待し、食事を一緒にする機会を設けることで、地域の方々との交流を推進

## 葛飾区が修学旅行・移動教室、一部教材費の

## 無償化

義務教育期間にかかる子育て世帯の経済的負担を軽減し、ゆとりをもって子育てできる環境の充実を図るため、小学5年生の臨海学校のほか、小学6年生の林間学校や中学2年生の移動教室、中学3年生の修学旅行、一部の副教材の費用を無償化します。

## 品川区が中学校標準服（制服）、修学旅行費の無償化、給食食材に有機農産物等を導入

区立中学校標準服（制服）を公費で一括購入し、入学前に受け渡すことで、所得制限のない無償化を実現する。

対象者：区立学校新7年生（中学1年生）、区内在住の特別支援学校中学部新1年生  
令和7年度小学校卒業者を対象

対象物品：標準服（制服）の上衣（ブレザー、ジャケット）と下衣（スラックス、スカート）

あらかじめ設定した上限額以内で、区立中学校の修学旅行に係る費用を補助することで、所得制限のない無償化を実現する。

対象者：区立学校9年生（中学3年生）、区内在住の特別支援学校中学部3年生

補助額：1人当たり75,000円を上限とする実費 交通費や宿泊費などが対象

区立学校において、有機農産物等を活用した給食を提供する。

対象：区立学校

内容：給食食材の全ての野菜について、有機農産物・特別栽培農産物を導入。各学校において有機農産物等を活用し、より環境に配慮した給食を提供。

※有機農産物：化学肥料・農薬を原則使用せず、可能な限り環境に配慮した栽培方法で作られた農産物。

※特別栽培農産物：生産された地域の一般的な使用状況に比べて、節減対象農薬の使用回数や化学肥料の窒素分量が50%以下で栽培された農産物。

## エンゲル係数が28.3%に上昇している 米も野菜も値上がりし、食料費が高騰

エンゲル係数とは、**食料費÷消費支出×100** の計算式で算出されます。

「家計の消費支出に占める飲食費割合が高いほど生活水準が低い」との考え方に基づくものですが、厳密なものではありません。しかし、低所得者の厳しい生活を示す指標としては、有効でもあります。高齢化、為替変動、食文化の変化など、様々な要因によって係数変動するため、係数の上昇すなわち貧困とはなっていません。

2024年の家計調査によると、エンゲル係数は、28.3%で、1981年（28.8%）以降では最も高くなりました。1979年に30%を切った後、2005年に22.9%を底に上昇傾向に転じました。外食や調理済みの食品が普及し、食事にお金をかける傾向が出てきたことによると考えられます。

米や野菜などの価格が上昇した結果、エンゲル係数も2023年の27.8%より上昇し、2年連続の上昇となりました。